

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品 定率法によっている。  
 建物、建物附属設備、構築物、通信機器、共同施設、権利金 定額法によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

役員退職慰労引当金 常勤役員の退職慰労金の支給に備えるため、期末要支給額を計上している。

退職給付引当金 中小企業退職金共済に加入しており、年度末支給額が共済からの支給額を超えていないため、計上していない。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
バスロケーションシステム及びハイグレードバス停更新費用積立資産	12,254,000	200,000	0	12,454,000
建物 (運輸振興助成交付金事業資産)	1,689,240	0	115,920	1,573,320
建物 (オムニバスタウン事業資産)	14,818,038	0	3,720,734	11,097,304
構築物 (運輸振興助成交付金事業資産)	1,825,443	0	524,556	1,300,887
構築物 (オムニバスタウン事業資産)	42,907,279	0	8,119,261	34,788,018
その他固定資産 (運輸振興助成交付金事業資産)	610,778	0	320,917	289,861
その他固定資産 (オムニバスタウン事業資産)	99	0	0	99
役員退職慰労引当資産	720,000	240,000	0	960,000
合 計	74,824,877	440,000	12,801,388	62,463,489

(単位:円)

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
特定資産				
バスロケーションシステム及びハイグ レードバス停更新費用積立金	12,454,000	(12,454,000)	0	0
建物 (運輸振興助成交付金事業資産)	1,573,320	(1,573,320)	0	0
建物 (オムニバスタウン事業資産)	11,097,304	(11,097,304)	0	0
構築物 (運輸振興助成交付金事業資産)	1,300,887	(1,300,887)	0	0
構築物 (オムニバスタウン事業資産)	34,788,018	(34,788,018)	0	0
その他固定資産 (運輸振興助成交付金事業資産)	289,861	(289,861)	0	0
その他固定資産 (オムニバスタウン事業資産)	99	(99)	0	0
役員退職慰労引当資産	960,000	0	0	(960,000)
合 計	62,463,489	(61,503,489)	(0)	(960,000)

(単位:円)

### 4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建 物	97,614,136	77,456,100	20,158,036
建物附属設備	291,600	91,172	200,428
構 築 物	321,708,525	285,619,620	36,088,905
共同施設	49,278,130	49,072,289	205,841
通信機器	352,464,524	352,464,425	99
什器備品	7,363,398	7,097,243	266,155
権利金	1,890,000	1,795,500	94,500
合 計	830,610,313	773,596,349	57,013,964

(単位:円)

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運輸事業振興助成交付金	岩手県	16,379,461	28,042,000	28,803,393	15,618,068	指定正味財産
日本バス協会補助金	日本バス協会	0	1,450,000	1,450,000	0	—
オムニバスタウン事業補助金	国 他	57,725,416	0	11,839,995	45,885,421	指定正味財産
合 計		74,104,877	29,492,000	42,093,388	61,503,489	

(単位:円)

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金額
経常収益への振替額	
当期実施事業支出等による振替額	29,292,000
減価償却費計上による振替額	12,801,388
積立資産受取利息振替額	1,224
合 計	42,094,612

(単位:円)

## 附属明細書

### 1. 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

### 2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	882,600	887,500	882,600	0	887,500
役員退職慰労引当金	720,000	240,000	0	0	960,000